

人と音を結び  
Classic Nagoya  
**クラシック名古屋**  
〒460-0024  
名古屋市中区正木四丁目8番7号れんが橋1F  
TEL(052)678-5310 FAX(052)678-5330  
<http://clanago.com>

プレイガイド  
**アイチケット**  
☎0570-00-5310



# ナゴヤ劇場ジャーナル

◆発行/マネージメント・プロ ◆編集/プランニングオフィス白壁 ◆協賛/クラシック名古屋

**MP MANAGEMENT PRO**  
①舞台イベントの企画制作・マネージメント  
②芸術コンサルティング  
③タレントのマネージメント  
④ナゴヤ劇場ジャーナルの発行

株式会社 マネージメント・プロ  
〒461-0004 名古屋市中区葵2-11-22 アバンテージビル301  
TEL: 052-508-5095 FAX: 052-508-5097  
E-mail: mane-pro@mane-pro.com  
HP: <http://www.mane-pro.com>



**1月13、14日 名古屋能楽堂**  
創作オペラの制作、上演に定評の名古屋能楽堂ソサエティー(代表・澤脇達晴)が、2024年1月13日(午後0時30分と4時30分)14日(午前11時30分と3時30分)名古屋能楽堂で「VIVA! オペラ」を公演する。

プログラムは「冥途の飛脚」「身替り座禪」「箱入り女房」の3作(作曲は森彩音)。いずれも歌舞伎や日本舞踊の人気演目や日本舞踊の人氣演目道行を描いた悲恋物語。

「冥途の飛脚」は、封印切の名場面で知られる近松門左衛門の代表作。大店の若旦那・忠兵衛と遊女・梅川の、実らぬ愛と道行を描いた悲恋物語。

全自由席5,000円。TEL 052(9337)4809



## 演奏家ソサエティーが歌舞伎オペラ3本立て

## プッペンテロルが描く怪奇の世界 「覗き機関(のぞきからくり)しんとくまる」



(左から) 道化師のLONTO、常磐津綱鵬、人形遣いの古家暖華

常磐津綱鵬の芸術創造賞受賞を記念し  
**1月12日、13日 栄・能楽堂で上演**

蜷川幸雄の演出、藤原竜也の主演で注目を集めた舞台「身毒丸」をベースにした「怪作」が名古屋で制作、上演される。24年1月12日(午後7時)13日(午前11時)栄・能楽堂で行われるプッペンテロル版「覗き機関(のぞきからくり)しんとくまる」常磐津綱鵬芸術創造賞受賞記念公演である。

プッペンテロルとは、演出の木村繁、美術家の福永朝子、常磐津の綱鵬人形遣いの古家暖華、道化師のLONTOで構成する演劇ユニット。これまでに「竜潭譚(りゅうたんたん)」浄瑠璃版「サロメ」を各地で上演し好評を博している。

継母の折檻(せつかん)で心身を歪められ、閉鎖された空間に逃げ込んだ身毒丸が垣間見る幻覚と妄想の世界。上演台本は木村・綱鵬の弾き語り軸に、古家とLONTOが怪奇な非現実空間を描き上げる。演出の木村は「古典芸能と現代美術が交錯する斬新な人形浄瑠璃。前2作を超える実績を挙げたい」と意気込む。

全自由席、3,000円(当日3,500円)。TEL 050(6872)8646。

**レオタードのご購入 送料無料で**  
1枚からでも大丈夫  
Dan skate  
住所 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3丁目1-23  
白川本ビル3F  
(大須商店街の上です)  
TEL 052-263-7300  
<https://danskate.com>

## BALLET・NEXT 「INNOCENT GRAY」 1月6、7日 芸創センター



公演ごとにオーディションを行い、実力本位でキャストニングを行うBALLET・NEXT(代表・福田晴美)が、24年1月6日(午後6時)7日(正午と午後4時)芸創センターで創作バレエ「INNOCENT GRAY」を上演する。

重い皮膚病に侵され、壮絶過酷な人生を送った青年ジョセフ・メリックを題材にし、世界の注目を集めた映画「エレファントマン」のバレエ版。脚本・演出、振付は芸術監督・市川透。12年に初演、18年に再演、今回が3度目の上演になる。

市川は主人公の男性を女性マリアン・メリックに置き換え、差別される

山本恵里菜、野々山 亮、内藤 瑞希、長谷川元志

**愛娘をライバルにシャンソン界で躍進**

5月に行われた「全日本シャンソン・ポピュラーコンクール」中部大会で「モン・メッカ・モア」を歌唱し歌唱賞を獲得した高木いづみ。

中学までピアノを学び、大学時代はバンドのキーボードを担当していた。その後は音楽から離れたが、家族は誰かが歌い出せば、他の誰かがハモリ出すような音楽好き揃い。シャンソンを歌うきっかけも家族。ミュージカルのサークルに入っていた娘が、ボイストレーニングでみるみるうまくなり、やがて重要な役に抜擢された姿を見て、歌を勉強してみたくなった。エルム可児教室に足を運び、青山桂子らとトークで見る人を笑顔にする温かいステージを作りた」と語った。

(聞き手・竹本真哉)

第1回  
**名古屋 イタリアオペラ コンクール**  
Nagoya Italian Opera Competition

予選音源受付期間  
2023年 12月8日(金)～2024年 1月8日(月・祝)  
必着締切

[主催・事務局] 一般社団法人イタリア音楽振興会 名古屋イタリアオペラコンクール事務局









# 音楽回想ひとり語り

## 「21」「パフ」

「パフ」レモン・トゥーリー「花はどこへ行った」...それをタイトルにしようか迷った。ピーター・ポール&マリー(以下PPM)のレパートリーには、私の好きな曲が多い。

日本でも彼らの影響を受けた歌手は少なくない。PPMはディランの「風に吹かれて」など、おなじみの曲を分かりやすい英語で歌った。「パフ」は魔力を持つ童、幼いころの思い出の「レモン・トゥーリー」などはファミリイソング的で

## PPM 男女3人、絶妙のハーモニーで

ピーター・ヤロー、ポール・ストゥーキーとマリー・トラヴァースの男女3人が、絶妙のハーモニーで人気になったのは1960年代。デビュー間もなく、その魅力は日本にもすぐ伝わった。キングストン・トリオ、ブラザース・フォーなど、モダンフォークと言われたジャンルの全盛時代。

再結成して来日もした。年を経ても、3人の美しいハーモニーは変わらなかった。2009年にマリーが72歳で死去。男性2人の詳細は分からない。



PPMのアルバムジャケット (植田三郎)

## 合唱団も弾けた、ジャズのミサ曲



合唱団CORMI

2016年に設立。合唱団員は両者の指導を受け、めきめき力を付け、過去4回の演奏会では宗教曲を中心に、多彩なアイデアとアレンジで聴衆を楽しませてきた。

今回はフランスの作曲家フランシス・プレンクの「スターバト・マテル」(1951年初演)と、英国の作曲家ウィル・トッドの「Mass in Blue」(2003年初演)の2曲を披露(指揮は井崎正浩)。前者は27人の混声合唱とソリストの飯田、オルガンの吉田文、ピアノの重左恵里が共演。クセになりそうな独特の和音と、突き刺さるような

飯田のソプラノで荘厳な世界観を描出した。後者はジャズによるミサ曲で、ピアノ百瀬愛利、ベース興津博規、ドラムス黒田和良、サクソフォーン切手崇博らジャズのスタンダードを奏した。プレンクの「追悼」

アマチンの愛称で広く親しまれた天野鎮雄さんが11月5日、87歳で亡くなった。私は浅からぬ縁があっただけにショックは大きい。

当時ブームだったラジオの深夜放送で、アマチンは人気パーソナリティーになった。その取材が最初の出会い。ラジオやテレビの司会を重ね

## 舞台批評

### かやの木芸術舞踊学園

かやの木芸術舞踊学園が土岐市文化プラザでミュージカル「あららぎは谷を越えてゆく」を上演した(10月15日)。

初代学園長・平多宏之の没後10年の追悼公演は1982年に手掛けた作品。代表作を10年ぶりに再演した。木原創が演出や太鼓指導、平多陽子が舞踊指導、木原友里が台詞・演技指導を担当。現在の学園を担うメンバーが一丸となった。

## 重厚な音楽と物語に引き込まれ



「あららぎは谷を越えてゆく」村に飛脚がた少女が、村の子ともたちと友情を築き、笠を作ることで夢を育む。しかし、よそ者を疫病神と見なす大人たちの怒りに触

## 優れた朗読で小説の魔力を再確認

### 杉山千穂(朗読)

「朗読の会」の葉の杉山千穂が江戸川乱歩の小説「人間椅子」を一人語りした(10月28日・文化のみち百花草)。

コロナ禍をきっかけに始まった一人朗読会も3回目。今回は、音楽家の賢



朗読(竹本)

色あせず、観光レベルを超えて日本文化の深い部分に興味を示す人も増えた。今こそ世界に見せたい強度を備えている。

開幕アクトでは木原レオンが、亡き祖父に贈る力強い舞を披露。巨樹を失った後の10年、学園が若田を育て続けてきた努力が花開いた舞だった。

彼らはふいごを踏みながら「音楽大学の現状」について質疑応答を繰り返した。何とも奇妙な公演だった。

果たして安野が「ゾンビ音楽」で訴えたかったのは何だったのか。私

**ミュージカル**  
**君のために散る 2023**

原作・作詞・あおい英斗  
作曲・編曲・指揮:宗川論理夫  
上演台本・演出:田尾下哲  
振付:名鶴ひとみ

出演:  
大田翔 (Sirius) ※14日・17日  
鈴木玲奈 ※15日・16日  
青木エマ ※14日・17日  
森雅史 奥村育子 塚本伸彦 ※14日・17日  
榊原忠美 松波千津子 ※15日・16日  
佐波真奈己 他

2023年12月  
1日 14日 日 18:30開演  
2日 15日 金 18:30開演  
3日 16日 土 17:00開演  
4日 17日 日 15:00開演

会場:メニコ シアターAoi  
愛知県名古屋市中区葵三丁目21-19  
Menticon Theater Aoi Bld.内

主催:株式会社マミ、日本新作ミュージカル制作委員会  
後援:名古屋教育委員会、公益財団法人名古屋文化振興事業団  
制作:メニコビジネスアシスト(MBA)イベント・クリエーション部

チケット料金  
一般前売 6,000円  
当日 6,500円  
高校生以下 3,000円 (前売り・当日とも)

メニコビジネスアシスト(MBA) イベント・クリエーション部  
Tel.052-935-1630 受付時間 平日10:00~18:00

## 先輩・アマチンとの出会いと別れ

ね、名古屋を代表する放送タレントに。山田昌さんと「劇座」「劇塾」を設立し、本来の役者活動に本腰を入れた。福祉や平和への思いが強く、損得を考慮することなく行動し、幅広い活動に力を入れた。

私のライフワークとなったのが、天野夫妻とゲストの紙上対談。お二人は記者

## 私たちは「ナゴヤ劇場ジャーナル」を応援します

- 青山 皆江 小野由加利 玉田 弘子  
秋田 昌子 加藤 静子 つつみあつき  
浅井 亮子 金澤 志保 手塚 淑子  
荒川 洋子 蟹江 尾八 戸田美江子  
飯田 みち代 北村 哲也 中川 幸作  
出田 光代 黒沢 優子 仲条 優理  
伊藤 敬 工藤寿々弥 夏目 久子  
伊藤 直樹 佐藤美智子 西川 長秀  
稲垣 舞比 佐野 和美 野々山保治  
斎 千龍 澤脇 達晴 野村 祐子  
今村 早如 清水 房子 服部 節子  
植村 麻衣子 白樺 八重 花咲 市岡  
内田 寿菊 さつきことほ 花柳 馨優  
内田 寿千代 杉江 瑞美 林 雅仁  
内田 春晴 鈴木 幾子 福井 啓子  
内田 寿哉 鈴木 久美子 淵本晴都子  
内田 寿子 鈴木 文雄 松本 道子  
内田 寿千鶴 須山 仁美 松本 道子  
内田 寿美 角田真優美 見波 紀子  
大寺 資二 高倉 麻耶 宮西 圭子  
岡田 一男 高橋はじめ 山口 雅子  
岡田 純奈 武市 孝三 吉田 尚弘  
岡崎 保彦 竹元まき子 よしみゆこ  
小倉ひろこ 田淵友佳理 渡部 千枝

## 会員募集

「ナゴヤ劇場ジャーナル」では発行をご支援いただけるサポート会員を募集しています。会費は年間6,600円(税込)。会費には小紙を毎月お届けするほか、紙面にお名前を掲載(希望者のみ)。会員

の関係を公演、イベント情報を優先的に掲載させていただきます。

お申し込みお問い合わせは(株)マネージメント・プロTEL052(5008)5090。

郵便振替口座00880161206130。



★大特種企画 名演奏家シリーズ 2023

空川樹哉 & アンサンブル・ペガ

ニュー・ヤ・コンサート

1/14(土) 15:00開演

全席指定 ¥4,000

YAMATO STRING QUARTET -UNLIMITED-

2024年1月20日(土) 大コンサート

15:00開演

全席指定 ¥2,000

フェアウェル特別企画

IZUMI TATENO

館野泉

「こころの音楽」

2024.2.4

15:00開演

全席指定 ¥2,000

文化会館。さまざまな作品が楽しめる。全6曲とも自作。80〜



作曲家へのインタビューの音の個展Ⅹ「縦笛・横笛祭り」10月20日・電気

圧巻だったピッコロだけの6重奏

90年代が中心で、今年の新作が一つ。驚いたのは一流の出演者。縦笛はリコーダー御室広子、クラリネットつづみあつき。横笛はフルート寛孝也、岡本卓也ら。それにヴァイオリン江頭摩耶、ギ

ター谷辺昌央、チェロ野村友紀、ピアノ北住淳。新作「八事のホケトウス」は、くりもとが転居した八事の心象風景を描いた丸杉人、朝倉ゆき、細川杏子、大西圭子、岡本、寛の

たのではないか。ほかに印象的だったのはピッコロ6人による「向こう側」(90年。満丸杉人、朝倉ゆき、細川杏子、大西圭子、岡本、寛の

六重奏は圧巻。最後の「都市の迎撃(カルラ)」は、つづみ野村、北住の力強い音で迫力があつた。

リッゲンの散策。私もかなり前に訪れたからだが、フィヨルドの入り口とな

思い出に浸った「ブリッゲン」

名古屋アムステルダム・コンサート。メンバーのコロナ感染のため、11月1日(電気文化会館)に延期された。

一般的には親しみやすい内容ではないが、きらびやかな音色は見事と言えない。プーランクに関しては演奏、研究ともに第一人者と実感した。

後半は、小品のあと「ナゼルの夕べ」。前奏曲と終曲の間に8つの変奏曲があり、さまざまな人物が登場。バラエティーに富み、かつ重厚な作品を見事に描写した。

プーランクの小品を音色で魅了

ロンパー・オディエ信託 SPECIAL

竹澤 恭子 Kyoko Takezawa

Special Concert

スペシャル・コンサート ~ 未来のヴィルトゥオーゾを迎えて ~

Program

J.S.バッハ 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第2番 イ短調 BWV1003より「アンダンテ」

ベートーヴェン ヴァイオリンとチェロのための3つの二重奏曲 第1番 長調 Wo.27

ブラームス ヴァイオリン・ソナタ 第2番 イ長調 Op.100

チャイコフスキー ピアノ三重奏曲「偉大な芸術家の想いでに」イ短調 Op.50

2024 2.10(土)

13:30開演 (13:00開場)

三井住友海上 しらかわホール

全席指定 ¥6,000(税込)

【主催】テレビ愛知 【協賛】ロンパー・オディエ信託(株) 税理士法人 MARKコンサルタンツ

【お問い合わせ】クラシック名古屋 052-678-5310

【チケット】 https://t-pia.jp/ ロンソネット https://t-tike.com イープラス https://eplus.jp

名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755 英文プレイガイド 052-972-0430

※未成年の入場はご遠慮ください。 ※中身を得る事情により出演者、曲目等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※車椅子でご来場されるお客様はご購入にあらかじめクラシック名古屋までお問い合わせください。

プーランクのスペシャリスト鈴木真貴子のピアノリサイタル(10月17日・電気文化会館)は、やはり全曲プーランクだった。没後60年の節目。若い時代から、かなり晩年までの小品を30数曲集めた。前半は「3つの常動曲」(2村人たち)(6曲と)

プーランクの小品を音色で魅了

プーランクの小品を音色で魅了

プーランクの小品を音色で魅了

プーランクの小品を音色で魅了

プーランクの小品を音色で魅了

プーランクの小品を音色で魅了

プーランクの小品を音色で魅了

プーランクの小品を音色で魅了

プーランクの小品を音色で魅了

五十嵐薫子 Kaoruko Igurashi

ピアノリサイタル

2024 1/13(土) 14:00開演 (13:30開場)

電気文化会館 ザ・コンサートホール

全席指定(税込) ¥4,000 ¥3,000

【チケット】 https://t-pia.jp/ 【チケット】 https://t-tike.com

【お問い合わせ】クラシック名古屋 052-678-5310

国際音楽祭NIPPON 2024

AKIKO SUWANAI Plays

モーツァルトヴァイオリン協奏曲

サッシャ・ゲツェル 指揮

国際音楽祭NIPPON フェスティバル・オーケストラ

オール・モーツァルト・プログラム All Mozart Program

2024年 1月11日(木) 19:00開演

1月12日(金) 19:00開演

1月13日(土) 18:00開演

東京オペラシティ コンサートホール

全席指定 ¥9,500 ¥8,000 ¥6,500 ¥5,000

【チケット】 https://t-pia.jp/ 【チケット】 https://t-tike.com

国際音楽祭NIPPON 2024

諏訪内晶子

ミュージアム・コンサート Museum Concert

2024年2月18日(日) 19:00開演 (18:30開場)

トヨタ産業技術記念館 エントランス・ロビー

全席自由 ¥4,000(税込) 一般発売 2024年1月12日(金)

【チケット】 https://t-pia.jp/ 【チケット】 https://t-tike.com

奏でる人を聴きたい人へ 人と音を結ぶ

クラシック名古屋

052-678-5310

金山総合駅 南口より徒歩3分

名古屋市中区正木4-8-7 れんが橋ビル1F

クラシックコンサートのチケットは

アイ・チケット 0570-00-5310

(11:00~16:00 ※土日祝休)

アイ・チケット web 検索

お好きな時間にお好きな席を選んでクリック♪

クラシック名古屋のプレイガイド

「アイ・チケット」

多くのクラシックコンサートのチケット販売から、ホール、座席のことまでオペレーターが丁寧に対応いたします。

ホームページからもチケット購入ができる、便利なクラシック専門のプレイガイドです。